

泉陽会  
会報



編集発行・大阪府立泉陽高等学校

## 同窓会 泉陽会

〒590-0943 堺市堺区車之町東3丁2番1号  
大阪府立泉陽高等学校内  
TEL (072) 227-6030  
FAX (072) 232-0005  
URL <http://senyokai.jp/>

印刷：宏和印刷株式会社 代表取締役 八十 亨(27期)

# 平成26年度 泉陽会総会

平成26年度総会は、4月6日(日)10時30分より泉陽会館にて、88名の参加で開催されました。

**第一部 総会** 於：泉陽会館 2階 集会室

山崎氏(S49卒)の司会で始まり、岩室副会長(S35卒)が開会を宣し、萩原会長(S37卒)の挨拶に続いて坂本校長が挨拶を行いました。



議事は、平成25年度の事業報告、決算報告および会計監査報告を承認しました。

質疑では、いづみに総会開催時間を掲載して欲しいなどの要望もあり、対応の返答をしました。

平成26年度の事業計画及び予算も、審議の後に承認され、最終の役員改選の賛否は満場意義なくこれを承認しました。

**第二部 懇親会** 於：南海グリル

懇親会は、27期(昭和50年卒)が担当し、13時00分より南海グリルで開催されました。

サックス宮哲之氏、ベース秋吉文夫氏の演奏が宴を盛り上げました。

参加費は2,000円となりましたが、74名の参加がありました。



## 平成27年度 総会のお知らせ

**第一部 総会** 於：泉陽会館

平成27年4月5日(日) 10時30分～

**第二部 懇親会** 於：南海グリル

13時00分～ 参加費 2,000円

懇親会の担当は、28期(昭和51年卒)です。

## 目次

新役員紹介	2 P
東京支部同窓会	4 P
同窓会だより	5 P
与謝野晶子特集	8 P
泉陽高校の2人 日本学生科学賞 受賞	9 P
委員会・同好会のうごき	11・12 P
各方面で活躍するOBたち	13 P
卒業生は今…／66期代議員クラス幹事	14 P
64期生成人式記念同窓会／福を招く会	16 P

# いづみ



泉陽会会長 萩原由紀  
(昭和37年卒)

ちとともに頑張っていきたいと思います。

平成26年度の総会が4月6日に開催されました。寒い日にも

かかわらず、会員の皆様はもちろん、ご来賓の皆様、学校からは校長先生、教頭先生そして新着任の先生方のご出席をいたしました。役員改選により会長に選出され、また新しいスタッフを加え、26年度がスタートしました。

これまで、会員の皆様方に泉陽会に一人でも多く「め」を向けて頂くにはと考え、代議員さんへの呼びかけ、「いづみ」の充実を図ること、また年会費の大切さ、そして納入への協力をお願いしてきました。これから三年間は集大成として、次の三年間は集大成として、次のようにことを役員・委員の人た

の発展につながればと思います。遅くなりましたが、二年間お世話になりました上野佳哉教頭先生が校長先生として市岡高校に赴任されました。いろいろありがとうございました。



これらのこととが学校・泉陽会に参加でき、会員の皆様の親睦を図ることを目的とする)

- 一、泉陽会に興味を持つてくださる人材の発掘
- 一、現役生への支援・学校PTAとの連携を強くすること
- 一、展示室の活用について
- 一、クルージングの計画(気軽

- 一、委員会の役割・仕事について
- 一、代議員さんへの呼びかけ
- 一、代議員さんへの呼びかけ

以上のように、執行部は柔軟性を持って泉陽会の運営にあります。これからも泉陽会、母校のためにご協力よろしくお願いします。

新しく平野伸一教頭先生が来られました。

総会・代議員会での出来事をお話ししたいと思います。総会ではご意見・ご質問を頂き、大変嬉しく思います。今後改めるところを検討し、より分かりやすい泉陽会の動きをお示ししたいと思います。また代議員会で開幕クラブだけでなく将棋も、とのご意見がありました。今年度から開幕将棋部としてスタートします。

## 「新役員紹介」どうぞよろしくお願ひします。

会長	萩原由紀 (昭和37年卒再任)
副会長	岩室典雄 (昭和35年卒再任)
"	濱田勝彦 (昭和37年卒再任)
"	楠本英治 (昭和38年卒再任)
"	南野三都男 (昭和43年卒新任)
会計監査	赤松健次 (昭和44年卒再任)
"	松井房子 (昭和38年卒新任)



左から、南野副会長、岩室副会長、楠本副会長、萩原会長、濱田副会長

# ”泉陽生活“

泉陽高等学校

校長 坂本信子



高校生が所持する時代となりました。重く扱い辛かった携帯電話が、備してコンパクトになり大半のパソコンのような機能をフル装備してきました。朝の僅か5分間ですが全校を挙げて読書活動を推進しています。朝読の効果については読解力の向上や脳の活性化、

文化祭に来校した中学生の言葉です「泉陽生はオンとオフがはっきりしていていい。勉強が楽しいと聞いていていい。勉強が楽しそう」と。彼女たちの眼に文化祭を楽しんでいる泉陽生が眩しく映ったからこそその言葉でしょう。「オンとオフ」「勉強と遊び」「授業での集中と休み時間の談笑」「行事での盛り上がりと仲間を思いやる協力体制」大切な切り替えが泉陽生にはできていると感じたようです。

普段の学校生活では、友人同士が談笑している姿を良く見かけます。トランシーバー以上に

SNSを活用している場合も多く見受けられます。しかし顔の見えない会話が主の使い方では、トラブルも発生しがちです。フェイス・トゥ・フェイスの会話が良い人間関係を構築するのに必要な物を取捨選択し活用する力が今時代に求められています。

部活動や学校行事で忙しい泉陽生であるからこそ、今後も仲間と共に共有する楽しい時間を大切にしていってくれると信じています。

中には携帯中毒?と思つき高校生もいると聞いています。本校でも部活やクラスの連絡でSNSを活用している場合も多く見受けられます。しかし顔の見えない会話が主の使い方では、

中には携帯中毒?と思つき高校生もいると聞いています。

ストレスの解消などが言われています。文章から想像することができます。頭脳の発達にとても良いとされていますが、宿題に部活に忙しくて時間の取れない泉陽生だからこそ、朝読に期待しています。

大阪府では今春の入学者選抜から学区が撤廃されました。公立高校すべてがランク付けされてしまうような大きな変更です。泉陽へは旧3学区からどれくらいの受験生が来てくれるのか、堺東で下車せずに大阪市内中心部の高校へ生徒が集中するので

は、と随分心配もしました。結果は前期試験では5.2倍、後期では1.5倍という高倍率で旧3学区からも多く出願してくれました。本校のこの数年の進学実績を参考に泉陽を選択していただけたものと思っています。

大阪府では今春の入学者選抜から学区が撤廃されました。公立高校すべてがランク付けされてしまうような大きな変更です。泉陽へは旧3学区からどれくらいの受験生が来てくれるのか、堺東で下車せずに大阪市内中心部の高校へ生徒が集中するので

その期待どおり、生徒の進路実現を叶える学校である事が本校の最大のミッションです。と共に勉強だけではない、総合的な人間力のある生徒を送り出す使命が泉陽にあります。前述の中学生の印象、部活も行事も活動で、何より充実した高校生活を

は、と随分心配もしました。結果は前期試験では5.2倍、後期では1.5倍という高倍率で旧3学区からも多く出願してくれました。本校のこの数年の進学実績を参考に泉陽を選択していただけたものと思っています。

中庭を吹き抜ける心地よい風に、穏やかな生徒を輩出してきた泉陽の伝統の良さを感じます。落ち着いた環境の中、時代が求めらる志高くグローバルに活躍できるリーダーを育成する学校、そんな強靭さも兼ね備えた生徒を輩出できるよう、邁進する一年とさせていただく所存です。

最後に泉陽会の益々の発展を祈念するとともに、今後とも在校生への温かいご支援のほど、よろしくお願ひいたします。

を過ごせる伝統校である事が本校の姿です。

## 平成26年度異動一覧

I. 転出一覧		
教頭	上野 佳哉	市岡高校へ(校長)
国語科	藤本 昭二	泉北高校へ
数学科	川上 良介	貝塚南高校へ(首席)
	伊藤 智子	帝塚山泉が丘高校へ(非常勤)
理科	橋 淳治	ご退職 はつしば学園小学校へ
	堀田 育利	伯太高校へ
	鈴木 一郎	泉陽高校再任用
保育科	中野 正治	ご退職
	江口 英子	泉陽高校非常勤
英語	山本小百合	鳳高校へ
実習教員	稻森 真理	伯太高校へ
II. 転入一覧		
教頭	平野 伸一	市岡高校から(首席)
国語科	内田 拓実	新採用(泉陽高校常勤講師)
	宮原 哲雄	講師(継続)
	中辻美由紀	復職(昨年度育児休業)
社会科	有馬小百合	新採用(泉陽高校非常勤講師)
数学科	野口 清隆	生野高校から
理科	鳥山 雅史	河南校から
	朝倉 麻友	新採用
	黒木 陽仁	講師(継続)
	鈴木 一郎	再任用(泉陽高校退職)
保育科	多田 雅征	松原高校から
英語科	浄土寺美佳	貝塚高校から
	岡本 節子	講師(継続)
総括実習教員	野村 克世	東住吉高校から
III. 非常勤講師一覧		
国語	水津利津子	10h
社会	福井萬次郎	12h(継続)
	小田由紀子	8h
数学	中澤 一	9h
理科	田内 郁子	10h
体育	阪口 和夫	4h(継続)
	江口 英子	13h(昨年度 泉陽常勤講師)
芸術	桑原 啓子	6h
英語	後藤 繁夫	8h
家庭	柿崎 千秋	6h(継続)



## 同窓会

昭和36年卒 鈴木 良之

平成25年度の同窓会は、5月18日に銀兎銀座店で開催されました。今年も来賓として堺市東

した。今年も来賓として堺市東

川トシ子さんにお願いしました。北川さんは40才で看護師になり、第1回ケアマネジャーの資格を取得。現在、訪問看護ステーションの所長として在宅医療の現場で老人医療に深く関わっています。演題は「あなたの終活プランはできていますか?」で、エンドイングノートについて、介護保険の目的・仕組み、ケアマネージャとは、認知症等についてなど詳しく解説して頂きました。

高齢の出席者にとっては大変関心の高い問題で、みんな熱心にメモをとり、耳を傾けていました。

懇親会では、初参加の大賀功さん(34年卒)、松崎恭三さん(36年卒)や久しぶりに出席された人たちにスピーチをお願いしました。最後に全員で新旧の校歌を合唱して、閉会となりました。

京事務所長が出席され、5月10日に行われた東京・さかい交流会の様子や堺市内で開催される春の文化財特別公開などについてお話しして頂きました。

その後、河井清和さん(27年卒)の音頭で乾杯して、会食、懇談に入りました。

今年の講演は昭和36年卒の北川トシ子さんにお願いしました。北川さんは40才で看護師になり、第1回ケアマネジャーの資格を取得。現在、訪問看護ステーションの所長として在宅医療の現場で老人医療に深く関わっています。演題は「あなたの終活プランはできていますか?」で、エンドイングノートについて、介護保険の目的・仕組み、ケアマネージャとは、認知症等についてなど詳しく解説して頂きました。

高齢の出席者にとっては大変関心の高い問題で、みんな熱心にメモをとり、耳を傾けていました。

懇親会では、初参加の大賀功さん(34年卒)、松崎恭三さん(36年卒)や久しぶりに出席された人たちにスピーチをお願いしました。最後に全員で新旧の校歌を合唱して、閉会となりました。

たが、今年は出席者が36名と例年より少なかったものの、中身の濃い総会となりました。

最高齢の杉岡さんは、プレー終了後のパーティで、前に脳梗塞を患ったが元気なうちはまだゴルフを続けたいと語っておられました。賞品は前回好評だった大阪と堺の商品が全員に用意され、家族への嬉しいお土産となりました。



## ゴルフコンペ

第16回コンペは、12月4日に千葉県の八千代ゴルフクラブで開催されました。12月初旬に実施するのは初めてでしたが、

日中はポカポカ陽気となり、絶好のゴルフ日和となりました。

今年は毎回参加する常連に都合の悪い人が多くて2組となりましたが、和気あいあい、楽しいゴルフができました。

優勝は甲子園2回出場経験者の31年卒の澤本良一さんでした。

準優勝は26年卒で81才の杉岡啓三さん、3位はこの日紅一点の

神内裕子さん(44年卒)でした。最高齢の杉岡さんは、プレー終了後のパーティで、前に脳梗塞を患ったが元気なうちはまだゴルフを続けたいと語っておられました。賞品は前回好評だった大阪と堺の商品が全員に用意され、家族への嬉しいお土産となりました。

参加者は21名といつもより少なかったのですが、2階建てオーバンバスから見るいつもとは違った景色に歓声を上げて楽しんでいました。

昼食は、旧IHIの造船ドックの跡地にオープンしたショッピングモール内にあるレストランで、洋食60種のバイキングでした。会場は近所の家族連れなどで満員でしたが、たくさんの料理に、全員、花より食事と大満足の様子でした。

第22回さんは、10月27日に



## 江戸・東京さんぽ

第21回さんは、4月6日に実施されました。この日は屋根を取り払った2階建てオープンデッキのバスでのお花見スポーツ巡りでしたが、今年は開花が予想よりも早く、既に満開の時期を過ぎていました。バスは



北の丸公園・皇居外濠公園・千鳥ヶ淵、国会議事堂、東京タワー、日比谷公園、有楽町、銀座、歌舞伎座前、築地を進みました。

40名が参加して実施されました。今回は、開業から1年5ヶ月たつた東京スカイツリーの展望台に上り、地上450mからの眺望を楽しもうと計画されました。

これまで実施した「さんぽ」では東京スカイツリーを遠くから眺めたことはありましたが、上るのは今回が初めてでした。当初30人限定で募集したところ4日で満員となり、その後も申込が続いたため、あわてて追加申込をして最終的に女性28名、男性12名の40人が参加することになりました。東京スカイツリーは申込手続きが面倒とか当日券は長時間待たれるなどで、個人で上ったことがない人が多かつたせいかもしれません。

午後2時30分の予約だったのでも、昼食を済ませてからスカイツリーへ向うことにしました。

昼食は、明治13年創業の日本初のバー「神谷バー」で、下町洋食コースを頂きました。出席者の中には、スカイツリーよりも神谷バーの「デンキプラン」がお目当てで参加した人もいました。この日は晴天に恵まれ、参加者は360度の景色を楽しむことができました。



## 同窓会

### いちばつ会

昭和23年卒 橋本

いちはつ会の皆さま、お変わりなくお過ごしでいらっしゃいますか？

5月27日、幹事さまのご尽力により、港を一望できる素敵な眺めの、ホテル・アゴラリージエンシー堺・26階において、いちはつ会が開催されました。

久しぶりの方々をはじめ、23名の皆さまがご参加ください、楽しいひとときを過ごしました。

次回幹事は、横井さま、奥野睦さま、樋口さま、橋本です。日時等、具体的なことは決まっていませんが、どうぞ皆さまお体を大切に、次回、是非お目にかかれますように願っております。

会員の高齢化に伴い、今後もいちはつ会を開催するかどうか話し合いましたが、開催すれば出席するというご希望が多く、継続、開催ということになりました。

次回幹事は、横井さま、奥野睦さま、樋口さま、橋本です。日時等、具体的なことは決まっていませんが、どうぞ皆さまお体を大切に、次回、是非お目にかかれますように願っております。



## 同窓会

### だより

昭和23年卒 橋本

お会いしたときは、どなたかしら?と思っても、しばらくすると、当時の面影が浮かび上がります。長い時間が一挙に埋まり、昨日お会いしたようにお話が弾むのが、同窓会のすばらしさで、いつも感動します。

会員の高齢化に伴い、今後もいちはつ会を開催するかどうか話し合いましたが、開催すれば出席するというご希望が多く、継続、開催ということになりました。

(当初の参加希望者は24名でした)が、本人・ご家族の体調などやむを得ない事情での取消しも出て、80歳傘寿現実の厳しさを感じました)。伊豆急行・伊豆高原駅からクラブの送迎バスで約10分、会議・研修・保養を目的として造られたという見事なクラブです。広々とした個室に落着き、温泉大浴場で汗を流した後、全員揃っての会食。先ず

は、この会への出席を楽しみにしながら8月末急逝された故永田豊君への献杯で宴の幕を開けました。心尽くしの特製料理と美酒に舌鼓を打ち、久しぶりの

伊豆高原 一泊旅行

昭和27年卒 中林 正人

昨年11月10日(日)、「秋の伊豆高原を楽しもう」と初の「ミニ四季会」が河井清和君お世話の「三菱重工伊豆高原クラブ」で開催されました。

◆◆◆  
ミニ四季会  
◆◆◆

再会に話は尽きず、食後更に1室に集まって持参の洋酒や飲み物で歓談。「是非また集まろう」と楽しい夜を過ごしました。翌11日(月)は懸念された雨も上がり、伊豆高原駅で熱海行・大室山行の2組に別れて解散。熱海組は「M.O.A美術館」で折から展示中の国宝・重文などの絵画・陶芸・仏像などの美術品を鑑賞し、駅近くの小料理屋で金目鯛・鰯など相模の海の幸を堪能。大室山組はリフトで山頂に登り、火口縁をゆっくりと一周しながら、大島・新島が浮かぶ相模の海や眼下に広がる伊豆高原の景色を観望後、蕎麦店で新

で熱海に出て、名残りを惜しみつつそれぞれ家路につきました。

◆◆◆  
第11期生同窓会  
◆◆◆

34年卒 酒井 瞳夫

快晴の下60名の参加で南海グリル東店において盛大に開催されました。

風薰る平成25年5月25日(土)

今回は寄る年波の?影響か、欠席の返事には体調不良が多く、少し心配です。

始めに1組の藤原一郎君、3

組の立附一夫君、4組西尾寛君の逝去の報告にご冥福を祈り黙とうを捧げました。

柴山君の開会の挨拶に続いて行先生から”歌を忘れたカナリア“の如く近況報告を面白おかしく話して頂き参加者は話に聞き入ったものです。

あなた方は人生の終末期に突入しようとしてますが、まだまだ頑張るように年老いても壮健で活動する”矍鑠“年老いても現



役で活発なこと”美婆“（美しいばあーさんになるのではない）の二つの言葉を持ってきてくれました。

引き続き久しぶりに校歌齊唱、埼玉県越谷市からこれが最後になるかも知れないので是非とも出席してこいとご主人の強い後押しで参加された沼野典子（旧姓藤穂）さんの力強い乾杯の音頭で懇親会に入りました。

久方ぶりの方もおられてあちこちで歓談の声に包まれ、懐かしい思い出話に花が咲きアップという間の3時間が過ぎ、皆さん元気に参加されて嬉しい限りです。

途中壇の名産品の当たるくじ引きで当たった10名の方と後4名の方の報告で名残りを惜しんで閉会となり、長田くんの一本締めで次回も元気に再会を約して、散会しました。

喋り足りない方は壇東のカラオケ会に30名の参加で大いに盛り上がりました。

次回は平成27年5月の予定です。

## 昭和38年卒 合同窓会



## 第21期生同窓会



来年の5月10日には第2回の大いに盛り上りました。  
21期生同窓会を予定しておりますのでぜひ、多くの方が参加いただけますようにご案内申し上げます。詳しくは往復はがきで開催致しました。間近になつて体調をくずされた方やけが等で欠席者も数人。参加者が少なく淋しい思いもしましたが、行先生が参加してくださり、会を盛り上げてくださいました。柴田さんがたくさん写真をとってくださいましたので、DVDに焼いて参加者に送りました。反省点は夜は出にくいと言う事で昼間に行う事に決定。

次回は70才を迎えた次の年くらいを目途に開催の予定。  
先生、三澤先生、山本先生、行先生、花岡先生の5人の先生方も参加いただき、旧交を温め、康まで連絡お願いたします。  
以上報告いたします。



藤原先生主催  
古都探訪の会

## 「堺と与謝野晶子を巡る 文学散歩」

2013年12月8日(日)

<泉陽高校 国語科 石川尚久先生より御寄稿>

平成25年9月に、藤原紘一郎先生よりご依頼賜り、上記の計画を担当させていただくことになりました。大阪府立泉陽高校、国語科の石川でございます。古都探訪の会にはしばらくご無沙汰しており、久々の参加となります。つきましては、晶子さんの母校であり、現在の勤務校であることもあって、ご依頼を賜りました。当日は、堺の与謝野晶子文芸館(JR阪和線「堺市」駅よりすぐ)特別展が実施されております。下記(詳細)見学より始め、泉陽高校中庭の歌碑「君死に給ふことなけれ」や図書館内展示の資料をご案内し、晶子さんゆかりの場所を、彼女の歌とともに巡りたいと考えております。資料としましては、堺に住まいしていた頃を思い起こして、後年晶子さんが詠まれた歌の数々をご紹介しながらの文学散歩を企画しております。また、折角堺を散策いたします限りは、茶の湯の始まりの地でもあります故、千利休所縁の場所にも立ち寄りたく考えております。

散歩の後は、泉陽高校にお戻り頂き、同窓会館の泉陽会館にて、今回の散歩に因み、晶子=和歌・千利休・茶の湯など、所縁の上方嘶を愉しんでいただくことで、また新たな散歩の形を探求したいと企画しております。演者は嘗ての同僚、樂大師匠(西成高校勤務・地歴科教諭)を筆頭に、岸和田高校の国語科教諭、若手のホープ楊枝師匠など、大学落語研究部出身の強者ばかりを集め、愉快な高座をと企んでおります。私も、何らかの形でお楽しみ頂く高座をご用意いたします。(藤原先生主催 古都探訪の会 のお知らせより)

<実施後の感想>

師走の某日、与謝野晶子の跡を訪ねた。16名の参加で、まず晶子文芸館の「源氏物語と与謝野晶子、田辺聖子」の展示を観た。二人の関係を解きながらの興味深いもの。次に、利休の茶室のある江久庵へ。茶会の為、遠目に見るしかなかったが、2階から反正陵を眺められた。門前蕎麦で昼食、市役所から四方を遠望の後、少林寺小学校へ。「弟はをかしおどけし赤き頬に涙流して笛習ふさま」の歌碑を見た後、生家跡へ。進取の気性に富む父が飾った大時計が駿河屋の目印だったり、碑上にあるのが晶子の愛したユリとアマリリスであるのは余り知られていない。ここで3時過ぎ、散歩を切り上げ泉陽高校へ。茶席と晶子に因んで和歌を題材としたもの、利休に因んで茶を題材とした落語を愉しみ会を終えた。

### 堺を詠んだ与謝野晶子の短歌

与謝野晶子研究会

○和泉なるわがうぶすなの大鳥の

宮居の杉の青きひとむら  
【歌意】和泉にある私の生まれた土地である大鳥大社のお宮に植えてある一群の杉の木立は青々として美しい。

○ふるさとの潮の遠音の我が胸に

ひびくをおぼゆ初夏の雲  
【歌意】ふるさと堺の潮の遠音が聞こえて来るようだ。潮の音が私の胸の中でひびいているのが感じられる。

○川ひとつすじ菜たね十里の宵月夜

ひびくをおぼゆ初夏の雲  
【歌意】川は一筋にゆつたりと流れていく。十里四方一面に菜の花が咲いている。東京に居て初夏の雲をながめていると…。母が生まれた堺は美しいと思う。

○ゆく春や高灯台のむらさきの

母が生まれし国美しむ  
【歌意】川は一面に菜の花が咲いている。東京に居て初夏の雲をながめていると…。母が生まれた堺は美しいと思う。

○住の江や和泉の街の七まちの

鍛冶の音きく菜の花の路  
【歌意】住の江の歌に名高い和泉の堺の刃物を打つ音が町にひびいていた。鍛冶屋の並んだ七つの町は菜の花が

### トピックス

「世界芸術家辞典」に  
(昭和26年卒/3期)和田武子さんの  
与謝野晶子像が掲載されました。



毎年、精力的に与謝野晶子のフォーラムに  
出展し、晶子の顔を追求し続けており、  
独自の動く日本画と共に、女の顔というテーマを  
追求し描き続けておられます。

## 泉陽高校の2人 日本学生科学賞 受賞

第57回日本学生科学賞(読売新聞社主催、旭化成協賛)の中央最終審査で、泉陽高校実験部員2年芝野祐樹さん(17)と1年以倉孝剛さん(16)が取り組んだ「常磁性・反磁性の観察と磁性を利用した金属イオンの濃縮・分離の検討」が読売新聞社賞に選ばれました。

いづみ広報では受賞された2年7組芝野祐樹君に次のようなインタビューをさせてもらいました。

### ◆日本学生科学賞受賞者インタビュー

※「磁性の違いや強さ」に興味を持たれたきっかけは何かありますか?

「小学校の頃に初めて磁石というものを知り、磁石に引き寄せられるものとそうでないものがあるのはどうしてだろうか、と疑問に思っていました。高校に入って、それらの違いは“電子配置”と関係があると知り、その事をもっと詳しく調べてみようと思い実験を始めました。」

※永久磁石とはかりを組み合わせて実験装置を作ろうと考えられたのはどなたがどのようにして考えつかれましたか。すぐにうまくいきましたか?

「元々精度が高いが非常に高価である装置となるべく身近にある物で、かつ十分な精度を得られるように顧問の先生とも相談しながら微調整を繰り返し行いながら実験装置を作りました。」

※今後したい実験の概略を簡単に教えてください。

「磁石によって金属イオンをより効率的に分離できるように、装置を改良していく、ゆくゆくは海藻からレアメタルを分離したいと思っています。」

※テスト前の忙しいときに有難うございました。

(第3種郵便物認可)

2014年(平成26年)2月4日(火曜日)

言壹 言壹

## 日本学生科学賞 中央最終審査

自作の実験装置を手に、受賞を喜ぶ芝野さん(左)と以倉さん



# 泉陽高の2人 読売新聞社賞

第57回日本学生科学賞(読売新聞社主催、旭化成協賛)の中央最終審査で、府立泉陽高(堺市堺区)の実験部員が取り組んだ「常磁性・反磁性の観察と磁性を利用した金属イオンの濃縮・分離の検討」が読売新聞社賞に選ばれた。2年芝野祐樹さん(17)と1年以倉孝剛さん(16)は「地道に頑張った努力が認められた」と喜んでいる。

磁石を近づけると引き寄せられる物質の性質を「常磁性」、反発する場合「反磁性」と呼ぶ。物質ごとに反応や強さが違うことに興味を持ち、研究を始めた。磁性の違いや強さを調べる市販の装置は100万円以上するため、自分で永久磁石とばかりを組み合せた実験装置を作ることに。近づけた物質がはかりの台に取り付けた磁石に引っ張られるほど重さを示す目盛りが下がり、反発する上がる仕組みで、材料をホームセンターで買い、手先の器用な芝野さんが仕上

### 物質の磁石への反応 自作装置で実験

以倉さんは「学校の授業で習っていないことばかりで、化学の法則を理解するのも大変だった。でも、実際に移ると、どんな結果が出るのかワクワクして、樂しかった」と振り返る。2人を指導した顧問の伊丹芳徳教諭は「磁性の違いを確かめる実験では、100分の1g単位の測定が必要だから、風の影響にまで気を使い、暑い夏場に扇風機もエアコンもつけず粘り強く、よく頑張った」とねぎらった。



## 委員会のうごき

### 【事務局】~~~~~

- 26年度日程を作成、これに基づき活動する
- ①執行委員会 月1回(8月は休み) 年11回、  
代議員会 年3回  
(委員会開催の前日金曜日、午前中清掃業者による  
床掃除)
- ②各委員会の会議記録、資料作成、備品等の管理・保  
管
- ③慶弔規定により 電報等の発信
- ④卒業証書入れファイル(A4両開きタイプ)贈呈他
- ⑤アドプロード活動への協力と支援
- ⑥役員名簿の発行
- ⑦集会室の放送設備、録音機器の改善
- ⑧在校生支援活動

### 【組織委員会】~~~~~

- 総会の開催  
平成26年4月6日、泉陽会館2階集会室にて
- 懇親会の開催  
平成26年4月6日総会終了後、南海グリルにて。  
催し担当27期生
- 公開講座の開催  
年度中の代議員会終了後で1～2回
- 二十歳の同窓会開催支援及び泉陽会PR
- 泉陽会ホームページの活用  
広報委員会と協力しホームページをより一層泉陽会  
会員へのPRの発信源にするべく活動予定、報告をリ  
アルタイムに掲載し、泉陽会への関心、興味を持  
ってもらい参画者を増やす一助とする。

### 【財務委員会】~~~~~

- 平成26年度会計年度における入出金及び年会費振り  
込みに関する業務。
- 年会費振り込み方法の多様化に関する工夫。

### 【広報委員会】~~~~~

「いづみ」の編集や校正をしっかりやります。  
新しい体制で「いづみ」の内容やあり方について、検  
討をはじめます。  
ホームページに各委員会の情報を掲載し、会の活動を  
伝えます。

### 【名簿委員会】~~~~~

新会員のデータ入力&名簿データの管理を正確に行  
う「いづみ」発行時の振込用紙に宛名印刷  
同窓会等の開催の為のデータ申請について徹底をは  
かる。  
役員名簿発行の支援

### 【むすびの会委員会】~~~~~

イベント 秋の部 会員と委員の懇親会を11月目処  
に行う。  
日程、場所未定 内容も検討中  
ホームページ適宜更新  
新入会員への入会呼びかけを行う、方法について検  
討中  
例会及び土曜日については例年通りとします  
毎週土曜日の14時～16時係員が事務所に詰めて、種々、  
相談に応じております。  
お世話くださる委員を募集しています。

連絡先 委員長 中川 明子(S31)まで

### 縁「むすびの会」に入会しませんか!!

毎週土曜日 2時～4時迄(泉陽会館)  
委員がお待ちしております。  
お気軽にお越しください。  
ホームページからも申し込みます。  
◎委員になつていただく方募集しています。  
ご協力よろしくお願ひします。

### ひかり 混声合唱団「陽」の活動



第5回 関西合唱フェスティバル

- |                       |   |
|-----------------------|---|
| 6月9日(日)               | 第50回 大阪府合唱祭 於:SAYAKA大ホール  |
| 7月15日(祝)              | 第46回 堺市民合唱祭 於:堺中文化会館  |
| 8月11日(日)              | 大阪府合唱連盟50周年記念「ジョイフェスタ50」<br>於:フェスティバルホール(任意参加)                                |
| 9月8日(日)<br>(任意参加)     | 試合前のイベントで「君が代」を歌い、プロ野球観戦<br>オリックス対ホークス戦 於:京セラドーム大阪                            |
| 9月14日(土)～15日(日)<br>合宿 | 於:六甲ヴィラ   |
| 11月2日(土)              | 「日本のうたごえ祭典 おおさか」(任意参加)<br>「君死にたまふことなけれ」【石若雅弥(52期生)作曲】<br>を、作曲家の指揮で歌う 於:大阪城ホール |
| 2月11日(祝)              | 第5回 関西混声合唱フェスティバル<br>於:郷の音ホール(三田市)  |

## 同好会のうごき

### 【晶子研究会】~~~~~

私たちの大先輩 与謝野晶子の事を学んでいます。  
短歌だけではなく評論、童話、古典の現代語訳(源氏物語)等幅広く晶子の事を勉強しています。

男性の方、お若い方の参加もどうぞ。

日 時：毎月第2日曜日 午後1時30分～

会 費：500円

連絡先 〒591-8032

堺市北区百舌鳥梅町3丁36-1-4-402

横木 妙子(研究会代表)

TEL・FAX 072-258-1491

### 【旅行会】~~~~~

日程：平成26年7月6日(日)～7月7日(月)

場所：湯村温泉(舞鶴岸壁・天橋立・竹田城址)

詳細は下欄をご覧ください。

### 【カメラクラブ】~~~~~

- 定例会合 スケジュール

第154回(春季) 平成26年5月10日(土)

撮影会(みさき公園：動物・園内風景)

第155回 平成26年6月1日(日)

作品研究会(上項撮影会について)(会館)

第156回(夏季) 平成26年7月21日(祝)

撮影会(大阪南港：夕陽・夕夜景)

第157回 平成26年8月30日(土)

作品研究会(上項撮影会について)(会館)

第158回(秋季) 平成26年11月24日(祝)

撮影会(大仙公園：紅葉)

第159回 平成26年12月14日(日)

作品研究会(上項撮影会について)(会館)

第160回(冬季) 平成27年2月7日(土)

撮影会(荒山公園：梅)

第161回 平成27年3月1日(日)

作品研究会(上項撮影会について)(会館)

- その他行事 スケジュール

平成26年4月6日(日) 作品展示会の開催

(於：泉陽会館集会室)

参加希望者は 岩室 典雄(S35)まで

### 【ゴルフ同好会】~~~~~

ゴルフコンペ開催予定

H26.3.28 第113回泉陽オープンゴルフ(於泉ヶ丘CC)

H26.6 第114回泉陽オープンゴルフ 場所未定

H26.9 第115回泉陽オープンゴルフ 場所未定

H26.12 第116回泉陽オープンゴルフ 場所未定

参加希望者は 山田 忠彦(S37)まで

### 【囲碁、将棋友の会】~~~~~

毎月第2土曜日午後2時より

今年度より将棋にも取り組む

参加希望者は 濵田 勝彦(S37)まで

ひかり

### 【混声合唱団「陽」】~~~~~

平成26年6月8日(日)

第51回 大阪府合唱祭

於：SAYAKA大ホール

平成26年10月12日(日)

混声合唱団「陽」3rdコンサート

於：堺市東文化会館

毎月第3日曜日 1:30～4:30

泉陽会館に於いて練習

参加希望者は 南野 三都男(S43)まで

## 湯村温泉(舞鶴岸壁・天橋立・竹田城址) 〈1泊2日〉参加者募集!!

日程：平成26年7月6日(日)～7月7日(月)

出発：午前8:00 泉陽高校前出発



日次	行 程
1日目 7月6日 (日)	堺====阪神中国=====山城の里 竹田城址(昼食・観光)===== 8:00 10:00 13:30 バス専用送迎車にて =====湯村温泉(泊) 佳泉郷 いづつや 15:30
2日目 7月7日 (月)	旅館=====海産物=====橋立観光(昼食)=====出石観光===== 9:00 9:30 10:00 11:00 13:00 14:30 15:30 =====中国=====阪神=====堺 17:30

\*竹田城址…現在 大河ドラマの舞台 専用車のみ乗り入れ可能

\*出石町……皿そばが有名 散策に適しています。

お問い合わせ・予約申し込み等はお気軽に旅行委員(昭和30年卒 足利哲太 TEL 072-222-7554)まで



## 各方面で活躍するOBたち

### 大阪城ホール1万席に響いた石若雅弥(52期)氏の「君死にたまふことなけれ」

抜けるような青空が広がる秋晴れの昨年11月2日、大阪城ホールで開催された「日本のうたごえ祭典・おおさか」大音楽会に、混声合唱団「陽」のメンバー二十数人が参加しました。

出演したのは数あるプログラムの中のひとつで、曲目は「君死にたまふことなけれ」。大先輩・与謝野晶子さんの代表作を、後輩である気鋭の作曲家・石若雅弥さん(52期生)が合唱曲に仕上げたものです。

在阪の合唱愛好家はもとより、全国の与謝野ファン・石若ファンが集まり(中には北海道から駆けつけた人も)総勢300人を越す大合唱団でのステージになりました。

もっとも、なにせあちこちから集まった即席合唱団の上に、大所帯で合同練習もままならず、全員が顔を揃えての練習は当日朝の“リハ”のみという、ほぼぶっつけに近い状態。また「陽」のメンバーにとっても、巨大な会場や合唱に限らない多様な演目等々、普段とは違う独特の雰囲気に戸惑い、冷や冷やの本番ではありましたが、それもつかの間。石若さんのタクトが振り上げられた瞬間から、300人が心と声をひとつに、力いっぱい気持ち良く歌い上げることができました。



大天井から降り注ぐライト、会場を埋める約1万人のお客様からの拍手は貴重な体験でもありました。

この合唱曲「君死にたまふことなけれ」は、前述しましたように私たちの泉陽高校にとっては、ひときわゆかりの深い作品です。『泉陽の宝』と言っても過言ではないこの合唱曲を、身内のふところに留めることなく、さまざまな機会に全国の合唱人の間に広め、愛され歌い継がれる曲に育って欲しいとの願いもあらたにした一日でした。

混声合唱団「陽」 南野三恵子

### 「夢を追い続けて」

建築家 高原 浩之  
昭和57年卒(32期生)



2010年夏、49歳にして、念願のアメリカ留学を実行。2012年、最優秀賞を受賞して、学士号を取得。

略歴は、泉陽高校卒業後、建築系専門学校に進学、25歳で一級建築士を取得し、高原建築設計事務所を設立、30歳の時、世界的に著名な建築家シーザーペリ(阿倍野ハルカス外装デザイナー)と出会い、シーザーペリ&アソシエーツジャパンの大坂事務所所長となる。責任者として中之島にある「国立国際美術館」「三井中之島ビルディング」福岡の「九州大学新キャンパスマスター プラン」などの大規模プロジェクトを手掛けた後、2004年に株式会社HTAデザイン事務所を設立。

現在、自身で設計した天満橋にある「川の駅はちけんや」に川向いの大阪市北区天満にて株式会社HTAデザイン事務所(一級建築設計事務所)を主宰。

2年間のアメリカ留学で得たものは、

多様性を認め合い、その上でポジティブに可能性を追求する考え方。そして、日本、日本人のすばらしさを再認識したこと。

私達、建築家の仕事は、「想いを形にすること」。これからも人とまちを元気するプロジェクトに関わってゆきたい。と熱く語ってくれた。

今は、友人の住宅や岬町に計画中の道の駅「みさき」の設計を楽しんで奮闘中。

次なる夢は、海外からの留学生を育てて、共同で海外事務所を開設すること。とのこと。

現在、事務所にはスエーデン人のスタッフが在籍、夏には、シンガポールからのインターン学生も来日とのことで、グローバルな夢を追い続ける毎日が自分自身も元気に、気持ちを楽しんでくれている語ってくれた。



HTAデザイン事務所



国立国際美術館(中之島)

**インタビュー****「卒業生は今…」****3期生 大澤 徳平 様**

3期生といえば男女共学になった頃でしょうか？

はい。終戦の年(昭和20年)大阪府立堺中学校に入学いたしましたが、戦後学校制度が6年(小)3年(中)3年(高)制に変わり泉陽高校(府立女学校)の卒業となりました。中学3年の終りで住まいがこの道の東側に住む生徒は三国高校へ、西側は泉陽高校にと線引きがあり、男子生徒の半分が女学校に行くことになりました。

今までの人生の中で大きな出来事といえるものはありますか？

大きな出来事と言えば2つあります。経済学を専攻した私が法律知識の必要な民事調停委員に推薦され24年間2,500件ほどの悩みを処理いたしました。その業績が認められ平成17年11月藍綬褒章を天皇から頂き、妻と一緒に二重橋を渡り皇居宮殿の「春秋の間」での拝謁は忘れられません。感激でした。

もう1つは、日本の伝統芸能で600年続く能・狂言の専用の舞台を造って能・狂言を守り、育て、伝えるために頑張っていることです。兄弟姉妹皆が観世流の謡を習っていましたので、その稽古場を造るなり、先生方に相談する度に話が大きくなり同じ造るなら本物を造ろうと母の英断で本格的な能舞台を造りました。総檜造りの檜皮葺です。

能舞台を作られて一番良かったと思えるのはどのような時でしょうか？

堺市が採用している小学6年生の国語の教科書に狂言「柿山伏」が出てきます。これを本物の能舞台で

鑑賞することにより日本の伝統芸能を勉強するという取り組みが続いております。一部の生徒に足袋を履いて舞台にも上がってもらいます。ヤンチャな生徒も神妙になり狂言の先生のしぐさに夢中になります。そんな時はこの舞台を造って良かったと実感する時です。

他にも能舞台を活用されておられますか？

はい、クラシック音楽のコンサートを開催して多くのファンをつくりつつあります。何せ音響効果が抜群に良いのです。これからは色々なジャンルの音楽やコラボで楽しんでいただこうと思っております。今日はクラシックでも次は能・狂言を見たいと思っていただければ幸いです。何であれ能舞台へ足を運んでいただこうと若い方々に門戸を開いて声をかけてあります。

いろいろお聞かせいただき有難うございました。最後にもう一言お願いします。

泉陽時代の思い出も沢山ありますが今は同期の方々と毎年の一泊旅行が楽しみで待ちどうしいです。全員が81歳というのに15~20人(男女半々)が集まる栗井ルームです。

私は死ぬまで好奇心旺盛な人でいたいと考えております。泉陽卒業生の皆様、能舞台で何かやりませんか。新しいページをご一緒に開きましょうよ。

(インタビューにお答えいただき、有難うございました。広報)

**平成26年卒 66期代議員クラス幹事**

- |           |   |       |
|-----------|---|-------|
| 1組 野田 敦生  | * | 奥野 夏月 |
| 2組 興梠 亮太  | * | 神下 優依 |
| 3組 飛田 太郎  | * | 中岡 彩樹 |
| 4組 *中道志絵留 | * | 船居 梨佳 |
| 5組 森口 大輝  | * | 北山 侑莉 |
| 6組 高橋 駿太  | * | 中野 杏菜 |
| 7組 *網谷 煙太 | * | 本田 美瑛 |
| 8組 中村 紫苑  | * | 澤口 燦子 |
| 9組 田中 祐成  | * | 石井 優子 |
| 島田 咲紀     | * | 田川 恵梨 |

\*は66期代議員

**成人や還暦の同窓会、10年単位の記念同窓会を開催しませんか？**

集まりたいと思ったときに、すぐ同窓会が開催できるよう泉陽会は応援しています。  
初めての同窓会や、人生の節目に同窓会を開催される期は、泉陽会にご相談ください。

# 伝言板

## 昭和24年卒(高女卒)

今年の冬はとてもお寒うございました。  
皆々様、お元気にお過しでしょうか。  
今年より6月第1週の月曜日に食事会をさせて頂きます。ご出席の方はご連絡ください。

### <計報>

眞田 香代 様 (大澤)

小西 都 様

上記の方々のご冥福をお祈り致します。

代議員 高校代表 清水陽子  
高女代表 山田瑞子

## 昭和23・24年卒

毎年開催している同窓会、秋では、なかなか参加出来ない方の為に、一度、春にという事で、半年遅く25年は5月でした。今年も5月11日と決まりました。場所はスイスホテルです。是非ご参加ください。

幹事さんは、横井さん、奥野睦さん、樋口さん、橋本さんです。

### <計報>

田和 富士子 様 (藤内)

鶴野 貴美子 様 (東)

ご冥福をお祈り致します

中塚・星埜・橋場・宮崎

## 昭和29年卒 六泉会同窓会のお知らせ

期日：平成26年11月14日(金)

場所：ホテルグランピア大阪  
(梅田にあり)

そろそろ、最終回にも近くなっています。

今年は、高校卒業60年目、また傘寿の年でもありますので、それを含めて、祝う会を開催致します。皆々様お誘い合わせて是非多数の方の御出席をお待ちしております。

六泉会会长 隅谷 通男

## 編集後記

今年は役員改選の歳でした。執行部の若返りもあり、泉陽会は会員の皆様の声を大事に運営していきたいと思います。時代の変化もあり、紙媒体よりネットが中心になっています。

「いづみ」についても、ホームページからダウンロードすることができますし、年会費はネットから納入することも可能です。広報のあり方も考えます。泉陽会はこれからも変化しますので、よろしくお願いします。

## 昭和35年卒

2年毎に開催の同窓会を本年9月中頃に予定しています。前回(平成24年)よりも、多数のご参加を祈念しています。

後日、ご案内状をお届けいたします。

12期生 7組幹事 中原 聰

## 昭和37年卒(14期生) 第9回同窓会案内

日時：平成26年11月16日(日) 13時開宴

会場：ホテル・アゴーラリージェンシー堺  
(旧リーガ・ロイヤルホテル堺)

※同窓会名簿の空白住所の方をご存じの方は下記までご連絡お願いします。

### ●お問合せ・連絡先

学年代議員(菅田 電話090-6233-2654または奥辻)まで

## 昭和55年卒(32期生) 同窓会の開催について

次回同窓会について、2014年開催の要望もありましたが、先日の実行委員会で2015年に開催することが決まりました。今年の秋より同窓会の開催に向けた実行委員会を開催しますので、各クラスから必ず実行委員を選出いただきますよう、お願いします。

事務局 高木

## ● 御寄附 ●

### 平成25年度

6月8日	いちはつ会様	17,401円
6月12日	楠本トミ様(昭和19年卒)	20,000円
6月21日	有住正子様	13,000円
7月21日	5期生同窓会様	280,000円
8月26日	中川睦子様	10,000円
10月19日	旅行会残金	3,180円
合 計		343,581円

☆原稿募集 締め切りは3月末です。

☆伝言板

学年単位の報告や呼びかけを。どの学年も是非100字以内。

☆同窓会報告

出来れば写真も添えて、400字以内厳守。

☆ちょっと紹介したい同窓生 自薦他薦問わず、200字以内。

☆一般原稿

400字以内厳守。長い原稿は載せられません。

原稿は封書・FAX・メール等で、原稿用紙は送りません。各自でお願いいたします。

## HPの掲示板について

不適切な投稿があり、一般からの投稿を制限しています。各期の同窓会の案内や報告につきましては、koho@senyokai.jp宛てにメールをいただけましたら、掲載させていただきます。

# 64期生成人式記念同窓会



わたしたち64期生は泉陽高校を卒業してから2年が経ち、成人を迎える歳となりました。成人祝いということで、平成26年1月11日(土)「第一ホテル堺 3Fフェニックスの間」にて、第1回目の同窓会を開催しました。

参加者は216名、恩師の方々にも10名参加していただきました。東道先生のお話、そして中野先生の乾杯で始まり、歓談の時間、後半はbingo大会でおおいに盛り上がり、最後は全体で集合写真を撮りました。

会場は終始会話が絶えず、高校時代のようにみんなの笑顔であふれていました。2時間は本当にあっというまで、その後2次会・3次会と続き、本当に思い出残る1日になりました。5年ごとにこうやって64期生であつまれたらいいなと思っています。

今回の同窓会をひらくにあたり泉陽会さんにはご支援・ご協力をいただき、感謝しています。本当にありがとうございました。

平成24年卒 64期生 薦田佐英子

## 福を招く会 PTA主催



12月10日(火)、定期テストの最終日に、恒例となった「福を招く会」が開催されました。

当日はあいにくの雨模様でしたが、お母さん方の熱い熱気で雨もやみ、豚汁の炊き出しで、3年生は元気づけられたと思います。

同窓会の役員もご招待をいただき、ご相伴にあずかり、福をいただきました。

泉陽会館には、常駐職員がいません。留守電が聞き取れないことがあります。ご迷惑をおかけしています。泉陽会へのご意見・ご要望は、恐れ入りますが、お葉書かホームページよりお願いします。